業務状況報告書

令和 3年 4月 1日から 令和 4年 3月31日まで

新城市病院事業会計

目 次

(1)	概 況	
1	総括事項	1
2	経営指標に関する事項	2
3	議会議決事項	3
4	施設基準の届出事項	4
(5)	職員に関する事項	5
6	料金その他供給条件の設定、変更に関する事項	6
(2)	工事	
1	建設工事の概況	7
2	保存工事の概況	7
(3)	業務	
1	業務量	8
2	事業収入に関する事項	9
3	事業費用に関する事項	9
4	その他主要な事項	9
(4)	会計	
1	重要契約の要旨 1	0
(2)	企業債及び一時借入金の概況	0

(1) 概 況

① 総括事項

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う入院の制限等により、入院収益が減少しましたが、令和3年度新型コロナウイルス感染症対策事業補助金をはじめとする補助金の活用により、病院経営への影響を最小限に抑えることができました。また、診療報酬点数においては、前年度から引き続き「急性期一般入院料」と「地域包括ケア病棟入院基本料」ともに最高評価の施設基準を維持することができました。収支の状況としては、長期前受金の収益化の影響、消耗備品費などの減少により、令和2年度に引き続き黒字決算となりました。

事業概要については、以下のとおりです。

病院利用状況は、入院延患者数は34,076人で1日平均93.4人(前年度1日平均96.8人)、前年度対比1,273人の減、外来延患者数は62,545人で1日平均258.5人(前年度1日平均256.3人)、前年度対比276人の増となりました。

事業収益は 4, 374, 651, 630 円で、前年度と比較して 683, 052, 962 円の増収となりました。事業費用は 3, 714, 425, 725 円で、前年度と比較して 76, 929, 019 円の増額となり、収益的収支では 660, 225, 905 円の純利益となりました。入院収益につきましては、1,414,466,732 円となり、前年度に比べ 101,965,862 円の減収となりました。外来収益につきましては、1,016,660,040 円となり、前年度に比べ 25,253,928 円の増収となりました。一般会計からの繰入金収入は、626,606,000 円でした。

資本的収入については419,489,050円となりました。資本的支出は601,085,678円(消費税込)であり、主要な事業としまして外来棟空調改修工事や南病棟空調改修工事、全自動化学発光免疫装置、デジタル X線 TV システム、仮想インターネットシステムの購入などを行いました。

令和3年度の事業概要は以上のとおりです。厳しい経営環境が続いておりますが、東 三河北部地域の基幹病院として医師の確保と医療機能の回復に努めるとともに、患者サ ービスの向上のため、職員が一丸となってより一層努力していく所存です。

② 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、外来収益は増加(前年度対比102.5%) しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大による急を要さない入院及び手術の制限等により入院収益が減少(前年度対比93.3%) したことによって医業収益は減額となりました。しかし、令和3年度新型コロナウイルス感染症対策事業補助金をはじめとする国・県補助金が増額したことで、経営の健全性を示す経常収支比率は17.1ポイント増の117.8%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。

一方、経営の収益性を示す修正医業収支比率は、医業収益が減少したことに加え、退職給付費の増加により医業費用が増加したこと等により、3.8ポイント減の74.1%となりました。

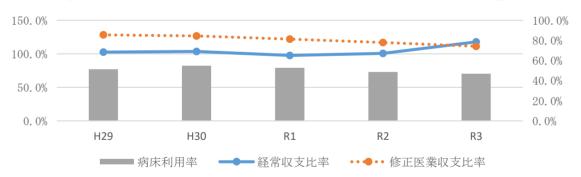
また、施設の活用度合いを示す病床利用率は、新型コロナウイルス感染症の拡大による急を要さない入院の制限等の影響により1.8ポイント減の46.9%となりました。

未だ新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない状況ではありますが、積極的な医師招聘や経費削減につとめ、医業収益の改善、病床利用率の向上を図っていきます。

<経営指標の推移>

(位口口口)	H29	H30	R1	R2	R3
経常収支比率 【(医業収益+医業外収益)÷医業費用+医業外費 用)×100】	102.6%	103.6%	97.6%	100. 7%	117.8%
修正医業収支比率 【(医業収益-他会計負担金)÷医業費用× 100】	85. 5%	84.4%	81. 2%	77. 9%	74. 1%
病床利用率 【年延入院患者数÷年延病床数×100】	51. 4%	54.8%	52.8%	48. 7%	46. 9%

経常収支比率・修正医業収支比率・病床利用率の推移



③ 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第118号	令和2年度新城市病院事業会計決算認定	3 • 8 • 3 1	3. 9. 17
第97号	令和3年度新城市病院事業会計補正予算(第1号)	3 • 8 • 3 1	3. 9. 17
第150号	令和3年度新城市病院事業会計補正予算(第2号)	3 • 1 2 • 1 0	3. 12. 24
第15号	令和3年度新城市病院事業会計補正予算(第3号)	4. 2. 25	4. 2. 25
第36号	令和4年度新城市病院事業会計予算	4. 2. 25	4. 3. 22

④ 施設基準の届出事項

受付年月日	届出先	件名	算定開始 年月日	受理番号	備	考
3. 6. 24	東海北陸厚生局長	後発医薬品使用体制加算1の施設基準に係 る届出	3. 7. 1	(後発使 1) 第159号		
3. 7. 27	東海北陸厚生局長	後発医薬品使用体制加算2の施設基準に係 る届出	3. 8. 1	(後発使 2) 第109号		
3. 10. 29	東海北陸厚生局長	後発医薬品使用体制加算3の施設基準に係 る届出	3. 11. 1	(後発使3) 第75号		
4. 1. 19	東海北陸厚生局長	後発医薬品使用体制加算2の施設基準に係 る届出	4. 2. 1	(後発使 2) 第120号		

⑤ 職員に関する事項

(イ) 職員数及び異動状況(定数237人)

職種	3. 4. 1 現 在	採用者	任用者	退職者	4.3.31 現 在	3.3.31 現 在	比較	備考
医師	22	1		1	22	24	\triangle 2	
歯科医師	1				1	1	0	
小 計	23	1	0	1	23	25	\triangle 2	
薬剤師	4	1			5	4	1	
 診療放射線技師	(1)				(1)	(2)	△ (1)	
127年7月31787天印	12				12	12	0	
臨床検査技師	(0)				(0)	(1)	△ (1)	
	10				10	9	1	
臨床工学技士	5				5	5	0	
理学療法士	12	1		1	12	12	0	
作業療法士	5				5	5	0	
歯科衛生士	3				3	3	0	
言語聴覚士	3				3	3	0	
管理栄養士	2				2	2	0	
小計	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(3)	\triangle (2)	
\1, El	56	2	0	1	57	55	2	
 看護師	(6)				(6)	(4)	(2)	
11 受叫	106	1		3	104	107	\triangle 3	
 准看護師	(3)				(3)	(1)	(2)	
1年11時間	1				1	1	0	
小 計	(9)	(0)	(0)	(0)	(9)	(5)	(4)	
\1, EI	107	1	0	3	105	108	\triangle 3	
看護助手	(1)				(1)		(1)	
1年受奶丁	5				5	6	\triangle 1	
事務員	(1)				(1)	(1)	(0)	
予切具	21				21	20	1	
合 計	(12)	(0)	(0)	(0)	(12)	(9)	(3)	
	212	4	0	5	211	214	\triangle 3	
			())4 E/	r 四层n±E	日午了公子中	コ	外

()は、再任用短時間勤務職員の数を外書きしたもの。

(ロ) 職員の平均給与月額

区 分	医 師	医療技術員	看 護 師	事 務 員	技能職員	計
	円	円	円	円	円	円
給 与 総 額	30, 963, 186	20, 146, 764	42, 388, 713	7, 874, 037	1, 521, 088	102, 893, 788
平均給 与	1, 276, 832	355, 531	378, 189	357, 911	250, 042	465, 407
	人	人	人	人	人	人
年度末人数	23	58	114	22	6	223

⑥ 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

種別番号	公布年月日	事	項	施行年月日
厚生労働省告示第132号	3. 3. 31	厚生労働大臣が指定する病院の病院、基礎係数、機能評価係数 I 、 の一部を改正する件(告示)		
厚生労働省告示第181号	3. 4. 20	厚生労働大臣が定める傷病名、手程生労働大臣が指定する病院の病の第20算定方法第一項第五号の規定に 者の一部を改正する件(告示)	棟における療養に要する費用の額	
厚生労働省告示第200号	3. 5. 18	厚生労働大臣が定める傷病名、手厚生労働大臣が指定する病院の病の 原生労働大臣が指定する病院の病の の算定方法第一項第五号の規定に 者の一部を改正する件(告示)	棟における療養に要する費用の額	
厚生労働省告示第308号	3. 8. 11	厚生労働大臣が定める傷病名、手び厚生労働大臣が指定する病院の窓額の算定方法第一項第五号の規定る者の一部を改正する件(告示)	病棟における療養に要する費用の	3. 8. 12
厚生労働省告示第308号	3. 8. 11	厚生労働大臣が定める傷病名、手び厚生労働大臣が指定する病院の領の第定方法第一項第五号の規定る者の一部を改正する件(告示)	病棟における療養に要する費用の	3. 8. 12
厚生労働省告示第326号	3. 8. 31	厚生労働大臣が指定する病院の病病院、基礎係数、機能評価係数 I 数の一部を改正する件(告示)		3. 9. 1
厚生労働省告示第324号	3. 8. 31	特定保険医療材料及びその材料価 する件 (告示)	格(材料価格基準)の一部を改正	3. 9. 1
厚生労働省告示第389号	3. 11. 24	厚生労働大臣が指定する病院の病院、基礎係数 I 、 の一部を改正する件(告示)		
厚生労働省告示第420号	3. 12. 28	厚生労働大臣が指定する病院の病院、基礎係数、機能評価係数 I 、 の一部を改正する件(告示)		

(2) 工事

① 建設工事の概況

(消費税込)

工事名	施 工 内 容	金額着	手 完 了	備考
空調改修工事空調改修工事	外来棟空調改修工事 南病棟空調改修工事	円 (24, 487, 000) 60, 247, 000 3. 3 (44, 880, 000) 112, 200, 000	. 22	

複数年契約のものについては、全体の契約額に加え、当年度分を括弧書にて表記し、契約変更 のあるものについては、最新変更契約年月日に加え、当初契約年月日を括弧書にて表記

② 保存工事の概況

(100万円以上 消費税込)

			(100/3/1/2	<u> ハート・1口 只 ル</u>	
工事名	施 工 内 容	金額	着手	完 了	備考
		円			
建物附属設備修繕	自転車置場屋根修繕	1, 155, 000			
医療器械修繕	超音波画像診断装置修理	1, 320, 000			
建物附属設備修繕	貯湯槽TS-02伝熱管コイル取替修繕	1, 298, 000			
建物附属設備修繕	オペ系統チラーユニット (RE-02a) 圧縮機取替修繕	7, 425, 000			

(3) 業 務

① 業務量

(イ) 入院及び外来患者数(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

_								
I	区分		当年	F 度	前生	F 度	増減	前年度対比
		2)1	患者延数	1日平均	患者延数	1日平均	1年 / 例	刑平及刈几
Γ			人	人	人	人	人	%
	入	院	34, 076	93. 4	35, 349	96.8	\triangle 1, 273	96. 4
	外	来	62, 545	258. 5	62, 269	256. 3	276	100. 4
Ĺ	合	計	96, 621	351.8	97, 618	353. 1	△ 997	99.0

(1) 病類別入院状況(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

区 分	一般
定床数	199 床
患 者 延 数	34,076 人
一日平均	93.4 人
利 用 率	46.9 %

(ハ) 各科別患者数(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

F /\	入	院	外	来	合	計
区分	患者延数	1日平均	患者延数	1日平均	患者延数	1日平均
	人	人	人	人	人	人
	30, 193	82. 7	26, 499	109. 5	56, 692	192. 2
精 神 科	0	0.0	7, 030	29.0	7, 030	29.0
小 児 科	0	0.0	4, 734	19.6	4, 734	19.6
消化器・外科	3, 170	8.8	7, 341	30. 3	10, 511	39. 1
整形外科	0	0.0	3, 359	13. 9	3, 359	13. 9
脳神経外科	301	0.8	1, 450	6. 0	1, 751	6.8
皮膚科	0	0.0	1, 462	6. 1	1, 462	6. 1
泌尿器科	0	0.0	2, 363	9.8	2, 363	9.8
産婦人科	5	0.0	2, 230	9. 2	2, 235	9. 2
眼 科	0	0.0	526	2. 2	526	2. 2
耳鼻いんこう科	0	0.0	2, 906	12. 0	2, 906	12. 0
歯科口腔外科	407	1. 1	1, 799	7. 4	2, 206	8. 5
放射線科	0	0.0	846	3. 5	846	3. 5
リハビリテーション科	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	34, 076	93. 4	62, 545	258. 5	96, 621	351. 9
備考	診療日数 入	院 365 日	外来 242	日		

② 事業収入に関する事項

(消費税抜)

区分	当 年 度		前年	度	比較	
区 分 	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増減	前年度対比
	円	%	円	%	円	%
入 院 収 益	1, 414, 466, 732	32.3	1, 516, 432, 594	41.1	△ 101, 965, 862	93. 3
外 来 収 益	1, 016, 660, 040	23. 2	991, 406, 112	26. 9	25, 253, 928	102.5
その他医業収益	220, 605, 426	5. 1	200, 840, 021	5. 4	19, 765, 405	109.8
受取利息配当金	1, 613, 530	0.0	2, 284, 599	0. 1	△ 671,069	70.6
他会計負担金	318, 157, 000	7. 3	337, 405, 000	9. 1	△ 19, 248, 000	94. 3
他会計補助金	290, 487, 000	6.6	210, 995, 000	5. 7	79, 492, 000	137.7
補 助 金	946, 945, 925	21.7	254, 120, 240	6. 9	692, 825, 685	372.6
患者外給食収益	358, 584	0.0	902, 069	0.0	△ 543, 485	39.8
長期前受金戻入	122, 874, 244	2.8	110, 317, 105	3.0	12, 557, 139	111.4
その他医業外収益	42, 285, 945	1.0	38, 570, 435	1.0	3, 715, 510	109.6
固定資産売却益	0	0.0	200,000	0.0	△ 200,000	0.0
その他特別利益	197, 204	0.0	28, 125, 493	0.8	△ 27, 928, 289	0.7
合 計	4, 374, 651, 630	100.0	3, 691, 598, 668	100.0	683, 052, 962	118.5

③ 事業費用に関する事項

(消費税抜)

L	当 年 度		前年	度	比 較	
区 分	金額	事業収入に 対する割合	金額	事業収入に 対する割合	増減	前年度対比
	円	%	円	%	円	%
給 与 費	2, 191, 195, 268	50. 1	2, 169, 321, 223	58.8	21, 874, 045	101.0
材 料 費	439, 891, 671	10. 1	413, 256, 249	11. 2	26, 635, 422	106. 4
経 費	622, 578, 354	14. 2	595, 472, 772	16. 1	27, 105, 582	104.6
減価償却費	288, 046, 619	6.6	280, 361, 840	7. 6	7, 684, 779	102.7
資 産 減 耗 費	3, 528, 500	0. 1	3, 162, 479	0. 1	366, 021	111.6
研究研修費	5, 846, 685	0. 1	7, 594, 140	0.2	\triangle 1, 747, 455	77. 0
支払利息及び 企業債取扱諸費	30, 577, 262	0.7	41, 340, 490	1. 1	△ 10, 763, 228	74. 0
患者外給食材料費	1, 525, 924	0.0	1, 580, 136	0.0	△ 54, 212	96. 6
院内保育所施設運営費	10, 830, 556	0.2	11, 007, 543	0.3	△ 176, 987	98.4
交 付 金	152, 000	0.0	228,000	0.0	△ 76,000	66. 7
貸倒引当金繰入額	3, 600, 000	0. 1	1,800,000	0. 1	1,800,000	200.0
雑 損 失	116, 652, 886	2. 7	112, 371, 834	3. 0	4, 281, 052	103.8
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	
過年度損益修正損	0	0.0	0	0.0	0	
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0	
予備費	0	0.0	0	0.0	0	
合 計	3, 714, 425, 725	84. 9	3, 637, 496, 706	98. 5	76, 929, 019	102. 1

④ その他主要な事項 本年度該当なし

(4) 会 計

① 重要契約の要旨

(イ) 工事関係

(消費税込)

契約年月日	契約金額	契	約	の	内	容	契約の相手方
(2. 12. 10) 3. 3. 22	円 (24, 487, 000) 60, 247, 000		女修工:	事			松井建拓㈱
3. 12. 28	(44, 880, 000) 112, 200, 000		女修工:	事			松井建拓㈱

複数年契約のものについては、全体の契約額に加え、当年度分を括弧書にて表記し、契約変 更のあるものについては、最新変更契約年月日に加え、当初契約年月日を括弧書にて表記

(口) 資産購入関係

(200万円以上 消費税込)

契約年月日	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
	円		
3. 5. 27	2, 942, 500	血液ガス分析装置	大誠医科器械㈱
3. 5. 27	4, 950, 000	全自動尿中有形成分分析装置	アルフレッサ㈱ 豊橋支店
3. 5. 27	6, 985, 000	密閉式自動固定包埋装置・パラフィン包埋ブロック作成装置	協和医科器械㈱ 豊橋支店
3. 6. 11	5, 940, 000	超音波診断装置	㈱三輪器械
3. 6. 15	25, 960, 000	全自動化学発光免疫装置	アルフレッサ㈱ 豊橋支店
3. 6. 15	3, 201, 000	検査分析装置オンライン接続導入	NECネクサソリューションズ㈱
3. 8. 10	3, 245, 000	陰圧装置	㈱三輪器械
3. 9. 17	3, 960, 000	陰圧装置	㈱三輪器械
3. 9. 29	18, 920, 000	デジタルX線TVシステム	キヤノンメディカルシステムズ㈱
3. 9. 29	3, 619, 000	歯科用ユニット	ササキ㈱ 豊橋支店
3. 9. 29	2, 068, 000	骨折治療用ドリル	協和医科器械㈱ 豊橋支店
3. 11. 4	3, 795, 000	超音波診断装置	㈱三輪器械
3. 11. 24	13, 530, 000	仮想インターネットシステム	㈱T's products
4. 1. 14	3, 850, 000	読影端末	(株)NOBORI
4. 2. 28	2, 607, 000	泌尿器科検診台	㈱三輪器械
4. 2. 28	5, 995, 000	高周波焼灼電源装置	㈱三輪器械

② 企業債及び一時借入金の概況

(イ) 企業債

前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
円	円	円	円
1, 251, 179, 905	117, 100, 000	386, 314, 646	981, 965, 259

(1) 一時借入金

前年度末残高	本年度借入限度額	本年度借入高	本年度末残高
円	円	円	円
0	500, 000, 000	0	0